



小川一成の県政報告

発行 小川一成
〒302-0125
守谷市高野646-1
TEL.0297-48-1064

守谷大好き、自然大好きの小川一成が皆様の声を県政に届けます。

ヨルダン訪問

10月8日から1週間、ヨルダンに視察研修に行きました。
ヨルダンは多くの遺跡を取り込んで675kmの世界一のロングトレイルの国です。
茨城県でも300kmを越す「常陸国ロングトレイル」を整備し、茨城県北振興の切り札になるよう進めています。



アンマンの式典会場 (左から海野県議、横山副知事、小川)



協定を締結 (前列左が横山副知事、右がドゥーハ会長)



マクラム ヨルダン観光・考古大臣と小川

そんなわけで、今回のヨルダン訪問の目的は世界一の「ヨルダントレイル」を視察、体験して茨城県が進めている「常陸国ロングトレイル」に反映させる事です。

その一環としてドゥーハ ヨルダントレイル協会会長とアンマンで10月13日に『パートナーシップ協定』を締結しました。

協定を締結のあと、別室でマクラム ヨルダン観光・考古大臣と意見交換を行いました。

意見交換の最後に私から大臣をお願いをいたしました。「来年は日本とヨルダンの国交70周年の記念すべき年です。

ぜひアル・フセイン・ビン・アブドゥラー2世 皇太子殿下に日本を訪問して頂き、その折には茨城県にもお立ち寄り頂きたいとお伝え下さい」と申し上げたところ「伝えておきます」と答えてくれました。実現したら嬉しいなあ!

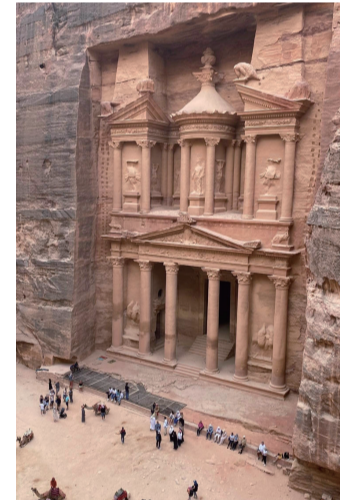
とても気さくな大臣で、日本に大変関心を持っておられました。



ペトラへの道



ペトラへの入口



ペトラ遺跡 (宝物殿)

ヨルダンが世界に誇る宝である「古代都市ペトラ」に向かいました。
アンマン市内から一歩出るとそこは砂漠地帯だ。デザートハイウェイをサウジアラビア方面に3時間半ひたすら南下しペトラのまちに到着。

日本の援助で造られた「ペトラ博物館」を視察しました。(10/10)

「ペトラ遺跡」

ペトラ遺跡はヨルダンが世界に誇る遺産でヨルダントレイルの重要な拠点です。ペトラとはギリシャ語で崖を意味します。ペトラ遺跡の入り口にはかつて門があったところに今も門番がいます。

両側の絶壁は100mを超し、光の角度で色が変わり行きと帰りに異なる姿を見せてくれます。そこを、さらに進むと紀元前につくられたペトラで最も有名な「宝物殿」が神秘的な姿を現わします。感動の瞬間です。

「死海」

死海はヨルダンとイスラエルの国境にある塩湖です。塩分濃度が普通の海水の3%と比べ30%と高く、生物が生息できないので「死海 Dead Sea」と言われています。

死海は海拔マイナス420mです。だから世界中のどこよりも酸素濃度が高く頭がクリアになるとか。

さらに死海の水はミネラルを豊富に含んでいるため、その泥を「泥パック」として使うと、美容に良いと聞いたので早速試してみました。また浮遊体験もしてみました。

※「ヨルダントレイル」とは ヨルダントレイルはヨルダン国内を縦断する675kmに及ぶ世界的なトレッキングコースです。遊牧民の暮らし、丘や深い谷の起伏に富んだ村々の独特の景観、多くの遺跡や歴史的建造物を体感しながら歩くコースです。「ペトラ遺跡」や「死海」はその代表的なトレイルコースです。

茨城県北ロングトレイルを歩く

9月17日、茨城県が県北振興の一環として力を入れている「茨城県北ロングトレイル」を歩いてみました。

大井川知事がヨルダン大使と5月に歩いた同じコースです。

御岩神社から登り始め御岩山山頂(530m)から高鈴山山頂(623m)までの往復4時間の楽しい山旅でした。

因みにリーナ・アンナー駐日ヨルダン大使は世界的に有名な「ヨルダントレイル」の取り組みを成功に導いた立役者です。

茨城の「ロングトレイル」を成功させる為に、10月には「ヨルダントレイル」の視察に行きます。



2000年前に造られた宝物殿

常任委員会 文教警察委員会としての活動



2月14日には所管の警察本部及び教育庁から事務事業概要の説明聴取を行いました。

5月12日、2つの県立高校の視察。

<県立IT未来高等学校(笠間市)>

県立IT未来高等学校は全国初のIT専科高校であり、IT技術を駆使した課題研究や体験活動などを通して、論理的思考・科学的な見方や考え方を体得した生徒の育成を目標に、様々な活動に取り組んでいます。

<県立つくばサイエンス高等学校(つくば市)>

県立つくばサイエンス高等学校は県内初の科学技術科を設置した学校であり、科学技術に関する教科等横断的な学びや課題研究等を通して、次世代の科学技

術と社会を担う研究者や高度技術者などを目標とする生徒の育成を目標に、様々な活動に取り組んでいます。

両校の取組内容について説明を受けるとともに、校内の視察を行いました。



「茨城県動物指導センター」を訪問

2月27日、犬の殺処分ゼロを達成した「茨城県動物指導センター」を訪問しました。

目的は、ここに来て収容頭数が増え(198頭)限界を超えているところに、古河市で起きた多頭飼育の崩壊により、30頭の子犬が新たに収容されたと聞き、これからどうしたら良いのか現場を見ておきたかった。

センターでは所長はじめ職員の皆さんが対応に奮闘していた。無責任な飼い主により、収容された犬たちの悲しげな眼差しが、今も私の脳裏を離れない。

センターの業務は限界です。これ以上持ち込まないように市町村も更なる努力をしていただきたい。

参考 R3年度犬の収容頭数985頭中ワースト

- ①神栖市119頭 ②鉾田市105頭 ③小美玉市103頭 ④茨城町98頭
- ⑤笠間市68頭 ⑥つくば市49頭



マスク33万枚を寄贈

5月15日、マスク33万枚をJA茨城厚生連に寄贈いたしました。

ユニ・ケア(株)さんからかねて相談を受けていた件で、今日JAとりで総合医療センターで贈呈式を行いました。

医療現場の最前線で働く皆さんに使っていただきたいと、ユニ・ケアさんが4トン車で500箱、33万枚を寄贈いたしました。



茨城県・労働団体・経済団体の意見交換会

6月19日、茨城県・労働団体・経済団体の三者による意見交換を行いました。

大井川知事からは各団体に、最低賃金を含む賃上げについての発言がありました。

私は商工会連合会会長として参加し、厳しい状況ではあるが賃上げについては理解するが年収の壁(103万円、及び130万円)の引き上げ等についてセットで解決していただきたい旨の発言をいたしました。

参加した内山連合会会長、笹島経営者協会会長、阿部中央会会長、青木商工会議所副会長さんからも、それぞれの団体を代表した意見が述べられ有意義な会議でした。



ボーイスカウト振興茨城議員連盟の総会

6月13日、ボーイスカウト振興茨城議員連盟の総会を行いました。

スカウトの皆さんの活躍を期待します。因みに宇宙飛行士にボーイスカウト出身者が多いことを知っていますか?

野口聡一さんを始め、1959年以降にNASAの宇宙飛行士に選ばれた312人中207人がボーイ・ガールスカウト経験者です。

アポロ計画に参加した宇宙飛行士は24人中20人。月面に降り立ったクルーは12人中11人がボーイスカウト出身者です。



守谷市国際交流協会総会とラオス派遣の報告会

5月21日、守谷市国際交流協会の総会を3年ぶりに対面で行いました。

総会の後に「ラオス帰国報告会」を行いました。国が行っている「国際交流基金日本語パートナーズ派遣事業」の一環として当協会から2人の大学生を含む4名が3月1日から11日にラオスに派遣されました。「肌で感じた国際貢献 感動と充実の12日間」という演題で体験を報告しました。

3月16日には国際交流基金によるラオス派遣事業の帰国報告会を、守谷高校でも行い大きな成果を報告することが出来ました。



県立守谷高校での帰国報告会

「守谷みつばち夢プロジェクト」

この指と〜まれ!

夏が過ぎると、養蜂をするものにとってスズメバチとの戦いの季節となる。

一群を友人宅に預けておいたのだがスズメバチの大群に襲われかなりの打撃を受けた。

さらに母屋に近い所にあるので子供達が被害に合わないよう夜を待って引き上げて来た。この巣箱にはあらかじめスズメバチ捕獲器を取り付けておいたのでミツバチの全滅は免れた。捕獲器には7匹のスズメバチが捕獲されており、早速私が今年に仕込むスズメバチ酒の原材料になった事は言うまでもない。



小川一成のひとりごと

1月10日、12月の県議選の後、今日が初登庁です。守谷市の皆さんから付託された案件に対してスピード感を持ってしっかりと応えていきたいと思えます。

急ぎの案件は通学路の安全の為にかねて要望のあった信号機の設置を市内3ヶ所に今年度中に設置いたします。(松並青葉地内・ふれあい道路水道事務所付近・ふれあい道路松前台3丁目地先)

茨城県議会議員 小川一成

〒302-0125 守谷市高野646-1
TEL.0297-48-1064 E-mail issei@alpha.ocn.ne.jp

小川一成



「小川一成のブログ」
とても面白い!



配信中

趣味の養蜂

